

読むことの学習過程と板書に見通しを

ハイライト：

- ・研究のスタンスを「読むこと」に絞って
- ・読むことの学習過程と板書に見通しを
- ・植田先生の授業の指導事項と言語活動
- ・低・高学年部会で授業づくりを
- ・授業整理会は、次のように進めます。

研究のスタンスを「読むこと」に絞って

6月14日に行った柴田先生の国語の授業での授業整理会では、研究テーマについて、講師の先生から次のようなご指導を受けました。

前回も述べましたが、今の久原小学校の国語の授業づくりは、どの指導内容に焦点をあてているのかが曖昧になっているので、研究のスタンスがはっきりしないとのことでした。今、学校として「読むこと」と「書くこと」のどちらに絞っていくのかが課題となっています。

この課題を解決するための指標として、東京書籍と光村図書の2つの教科書の違いを説明していただきました。出版社ごとに重視していることが違うので、その違いを理解することから、研究の焦点化を図っていくことができます。

違いを理解する観点は、基礎・基本を重視しているか、言語活動を重視し

ているかとなります。旧教科書である光村図書は言語活動重視、新教科書である東京書籍は基礎・基本を重視となっています。4年生の説明文の単元名でいうと、光村では「読んで、自分の考えをまとめよう」となり、東書では、「だん落のつながりをとらえながら読もう」となっています。

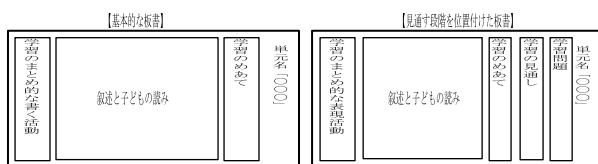
本来は、指導内容と児童の実態から教材を選ぶことが基本です。しかし、日常の学習指導では、教科書を使って指導することが多くなります。研究を日常の授業に生かしていこうとする久原小では、東京書籍の基礎・基本の重視をめざしていくべきだと考えます。

そこで、これからの国語の授業づくりは、説明文の学習で「読むこと」の基礎・基本を習得・活用させていくというスタンスに絞り、言語活動を工夫していきましょう。

読むことの学習過程と板書に見通しを

光延指導主事から、国語における研究の日常化の手だてとして、「板書をそろえること」を助言していただきました。

「読むことの板書」は、一単位時間の学習過程の違いにより、2つのパターンがあります。



「見通す段階を位置付けた板書」では、めあてに言語活動の方法が具体化されてきます。2年生「ビーバーの大工事」の学習では、「大工事だとわかるところにシールをはり、そのわけをかきこもう」となります。最初に学習問題を提示し、解決の見通しを話し合い、活動のめあてを具体化するという学習過程は、算数の学習過程と共通するものがあります。読解が苦手な子どもにとって、言語活動をはっきりとつかむことができる学習過程と板書になります。

植田先生の授業の指導事項と言語活動。

6月21日に3年2組で公開授業を行います。今回も、部研として行っていきます。授業は全職員で参観していきます。授業整理会は、中学年部会のみで行います。講師として、福岡教育事務所 木庭竜之介指導主事にご指導いただくことになっています。

今回の植田先生の授業は、説明文の「読むこと」を重視した学習になります。

指導事項は、中心となる語や文をとらえて、段落相互の関係を考え、文章を読むこととなります。言語活動は、3種類の昆虫の身のかくし方の共通点と差異点を整理する活動と例示の順番

にこめられている筆者の意図を考える活動になります。

今回の授業の単元名は、「自分だけが知っている『3年2組のよさ』を伝えよう」というものです。単元名だけを見ると、「読むこと」と「書くこと」を連動させた昨年度の研究のようですが、これまでの授業での指導・助言を踏まえて、「読むこと」を重視した単元構成に修正しています。

中学年の「読むこと」の指導内容に応じて授業づくりを行っていますので、自分の学年の指導内容と比べながら参観していきましょう。



板書を意識すると、国語の授業が変わります。

低・高学年部会での授業づくり

6月21日の授業整理会時、低・高学年部会は、それぞれの部会で授業づくりを行っていきます。

【低学年部】

- 西田先生の指導案審議
- 周藤先生の授業審議※7/14
- 学校訪問授業審議

【高学年部】

- 江崎先生の参観授業審議
- 学校訪問授業審議

授業参観指導においては、先生方が事前の準備、授業後の整理会等、よりよい授業をつくり出すために、真摯に

に努力されている姿が見られます。このような真摯な姿勢が、子どもたちのさらなる伸びを生み出すことにつながります。うまくいかないこともありますが、一歩ずつ前進していきましょう。

夏期研修では、各部からの「これまでの実践と今後の方向性」というタイトルで実践交流会形式の研修会を行う予定です。授業や整理会での成果や課題を整理しておいてください。

【授業参観指導計画】

6/20③半田 6/22③案浦 6/27③江崎
6/27⑥川見

授業整理会は、次のように進めます。

| | |
|--------------|-------------|
| 司会（井上）記録（案浦） | 於：会議室 |
| 1 講師紹介（校長） | 15：15 |
| 2 協議 | 15：20～16：00 |
| 3 指導助言 | 16：00～16：40 |
| 木庭指導主事 | |
| 4 謝辞・まとめ（教頭） | 16：40 |

※授業整理会参加者

中学年部（案浦・植田・井上・川見・高倉・松原）
校長・教頭

※公開授業写真（川見）、研究通信（案浦）